

市長への手紙 ご意見とその回答(令和4年12月)

質問	<u>高齢化社会への柔軟な対応について</u> はじめまして。龍ヶ崎に父、母が住んでおり日頃お世話になっております。 両親が高齢になり色々と不便を感じているようなので、電話で相談させていただきました。 ゴミを出すのがなかなか大変そうなので、ゴミ置き場を自宅近辺に作って欲しいと要望しております。 担当の方は10件程度とか、自治会とか色々言うておりましたが、私は言い訳にしか聞こえませんでした。 当事者としては毎日のことですので切実です。 30年も、40年も前に決められたゴミ集積所に高齢者が捨てに行くのが大変なのか何故理解して頂け無いのでしょうか？ 時代は高齢化社会です。時代遅れな考え方は見直して下さい。もっと柔軟な対応をお願いしたいです。 よろしくお願い致します。
回答	当市では、収集日に出されたごみを効率的に、かつ確実に収集するため、ごみ集積所を設置し、ごみの収集をしております。 そのことから、ごみ集積所に関する新設、移設を検討する際は、ごみ収集車両の通行可否を判断するだけでなく、利用される地域の皆さまのご意見を聞きながら、総合的に判断しております。 また、ごみ集積所につきましては、市民の皆さまから多種多様なご意見等がある状況となっております。 中には相反する内容もありますことから、判断基準を設定しております。 集積所の新設、移設に関しましては、概ね10戸から30戸程度を基準としております。 現時点におきましては、ご意向に沿うことができませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。 さらに、今一度、ご家族や地域の皆さまとのお話し合いの場を持ち、ご検討くださいますよう重ねてお願いいたします。 【担当:環境対策課】

質問	<u>〇〇中学校〇年の学校崩壊について</u> 助けて下さい。 現在、〇〇中学校の〇年生は荒れ果てています。 授業妨害、徘徊、クラスメイト・支援学級生徒への暴行(多数)、火器の使
----	---

	用(3回)、金銭の恐喝、破壊行為(給水器やトイレ便器、机、窓ガラス、給食、掲示物等)、公共の場での迷惑行為など毎日起こるトラブルは枚挙にいとまがありません。 始めは特定生徒数人でしたが、現在は負の連鎖で学年の1/3程度の生徒が加害側に回っているように思います。 11月には保護者への授業公開(見守りの依頼)がありましたが、状況が全く良くなならないまま『落ち着きましたので』と言う理由で打ち切りになり、保護者でも数名の有志で校長教頭に改善依頼するなど対話も試みましたが、悪化の一途を辿っています。 12月には、保護者からの再三にわたる要望による保護者説明会が開催されましたが、学校からの説明では、「教育委員会とも連携し、増員の依頼をしている。人員が増えれば見守りの手も増える。」との事でした。 1番酷いクラスの担任の先生が体調を崩し、休職されて以来補充がされていない事もあるからでしょう。 しかし、公開授業を拝見したり、子ども達から毎日の様に聞くトラブルを考える限り、見守りの手が1人増えても状況の改善は見込めないと思います。 何か良い対策はないのでしょうか？ 校長先生からのお話では教育委員会にも報告をし、連携しているとの事でしたが、教育委員会からは何も指導や対策はして頂けないのでしょうか。 もしくは、学校側から教育委員会へ過小報告されているのでしょうか。 現在、精神的にも身体的にも普通の生徒側の我慢の上に学校生活が成り立っています。(成り立ってはいませんが。) 義務教育であるにも関わらず、子ども達の学ぶ権利が侵害されています。 先生方には、今までになかったコロナ対策などにも追われながら、見回りの手を増やしたり、スクールカウンセラーの指導を受けるなど努力して下さいる事には日々感謝しています。 保護者として、何か現状を好転出来る手助けが出来るのであれば、何でも協力致します。 どうか助けて下さい。宜しくお願いします。
回答	〇〇中学校〇年生の現状について大変ご心配なさっていることについてお手紙で拝読いたしました。 本来であれば学校は生徒たちにとって安全・安心な場所で、勉強やスポーツ、友人関係など様々なことを学べる場所であり、特に中学校時代は心身共に大きく成長できる時期であろうかと思います。

	今回のお手紙からは、お子さまの健全な成長を願う強い気持ちを感じられ、多くの保護者の方に多大なご心配をおかけしてしまい、市長として大変心苦しく思っております。 また、保護者の皆さまで学校側に相談をされたとのこと、お子さまのために学校に協力したいという力強いお気持ちに感謝しております。 子どもたちにとって1日も早く充実した学校生活を送れるように、学校と共に考え、一丸となって改善していくよう教育委員会へお願いしました。 教育委員会では、11月下旬に中学校から相談を受け、〇年生の授業や休み時間の様子を参観し、学校での対策や取り組みを検討しております。 また、破損した施設や物品の修理、破損につながるような環境の改善をしております。 さらに、教育委員会からは、保護者の皆さまのご協力のもと実施した見守り等についても報告を受けております。 学校生活で最も大切なのは学びの保障であると考えております。 そこで、教育委員会には、〇〇中学校の授業を頻繁に参観し、落ち着いた要因やその改善策について共に考え、子どもたちにとって魅力ある授業が展開できるようお願いしました。 私も〇〇中学校を訪問し、校内の様子を実際に参観してまいりました。 中学校では、巡回計画を立てて見守り体制を強化したり、補充授業を計画したり、生徒のために尽力していることを学校長から確認できました。 それぞれの役割を明確にし、連携を取りながら取り組むよう教育委員会と学校にお願いしたところです。 【担当:指導課】
--	--

質問	<u>〇〇中学校〇学年の学級崩壊について(お願い)</u> お忙しい中、一市民の拙い文章に目を通して下さいまして、誠にありがとうございます。 件名についてですが、現在、〇〇中学校の〇学年では、著しい学級崩壊が起こり、授業中の立ち歩き、無関係な私語、生徒同士の暴言、暴力が頻発しています。校内の治安も悪く、器物の損壊も日常となっています。 火器の使用もあり、「生徒の身の安全」さえも脅かされる状況です。 療養のため休職となった先生の補充や、指導体制の強化も行われていません。 先生方の度々のご指導、保護者の見守り活動により、学校内で改善しようと努力をされてきましたが、指導に対し、恫喝したり暴れたりする生徒も複数おり、校内で事態を収拾するには限界を超えています。
----	--

	また、毎日トラブルの対応に追われ、先生方も授業どころではありません。 まじめに暮らしている生徒は、騒がしく落ち着かない授業を諦め、散らかされ、壊れされた教室の後始末をし、ただ耐えるために登校する状態が続いています。 保護者会や学習相談など、学校も必死で対応して下さっていますが、解決は難しい状態です。 どうか、少しでもまともな学校生活ができるように、市からも何らかのご支援を頂けないでしょうか。 今までの他校のこうした事態への対応策を、今すぐ〇〇中学校にも適用していただけないでしょうか。 このままでは学習の遅れやストレスを抱える生徒が、ただただ増えるばかりです。 年頃だから、コロナだから、来年は落ち着く、という話もありますが、そう捉えるにも限度があります。 防犯サポーター様や教員OBの方の力を借りる、発達障がいを抱える生徒に対応できる学級を設ける、家庭環境に問題があると思われる生徒に、児童福祉の面から働きかけるなど、学校を支える支援をぜひお願いいたします。 流山、つくば、ひたちの牛久など、公教育が行きとどいている町は、非常に魅力的に映ります。 一方で、「荒れている中学校」のある地域には、子育て世代は絶対に引越したくありません。 現状では、龍ヶ崎のことを聞かれても、とてもお勧めできる状態にありません。 まちの将来に向けても非常に大切なことですが、現在の中学生在が、「龍ヶ崎ではひどい目にあった」という苦い青春を送らないためにも、どうぞ迅速なご対応を、切にお願い申し上げます。
回答	〇〇中学校〇年生の現状について大変ご心配なさっていることについてお手紙で拝読いたしました。 本来であれば学校は生徒たちにとって安全・安心な場所で、勉強やスポーツ、友人関係など様々なことを学べる場所であり、特に中学校時代は心身共に大きく成長できる時期であろうかと思います。 今回のお手紙からは、お子さまの健全な成長を願う強い気持ちを感じられ、多くの保護者の方に多大なご心配をおかけしてしまい、市長として大変心苦しく思っております。

	また、現在に至るまでに学校が行った対応へのご理解に感謝申し上げます。 子どもたちにとって1日も早く充実した学校生活を送れるように、学校と共に考え、一丸となって改善していくよう教育委員会へお願いしました。 教育委員会では、11月下旬に中学校から相談を受け、〇年生の授業や休み時間の様子を参観し、学校での対策や取り組みを検討しております。 また、破損した施設や物品の修理、破損につながるような環境の改善をしております。 さらに、教育委員会からは、保護者の皆さまのご協力のもと実施した見守り等についても報告を受けております。 学校生活で最も大切なのは学びの保障であると考えております。 そこで、教育委員会には、〇〇中学校の授業を頻繁に参観し、落ち着いた要因やその改善策について共に考え、子どもたちにとって魅力ある授業が展開できるようお願いしました。 私も〇〇中学校を訪問し、校内の様子を実際に参観してまいりました。 中学校では、巡回計画を立てて見守り体制を強化したり、補充授業を計画したり、生徒のために尽力していることを学校長から確認できました。 それぞれの役割を明確にし、連携を取りながら取り組むよう教育委員会と学校にお願いしたところです。 そして今後も、子育て世代に魅力がある市と感じてもらえるように、教育活動を推進してまいります。 【担当:指導課】
--	--

質問	<u>子どもが安心して学校生活を送る為にどうすればいいでしょうか</u> 私は〇〇中学校〇年生の保護者です。 今年4月に入学してから夏休み前に担任の先生が心を痛め休職してしまう程クラス内が荒れています。 ただでさえ忙しい先生方が授業中、休み時間と休みなくクラスの見回りをし、何かあれば対応してくださっていますが言葉の暴力、器物破損やボヤ騒ぎ等何かしら毎日トラブルが起こっています。 真面目に学校生活を送りたいお子さんも静かに授業が受けられなかったり、自分がやった訳ではないのに散らかされた物の後片付けをし、現在は〇学年全体が異様な状態です。 先日保護者説明会にて今までに起こった事、学校の対応をお話ししてくださり、何とか先生方で改善していきたいとおっしゃってくださったのですが、正直限界ではないかと感じています。
----	--

	我々保護者も出来る事をしたいと考えているのですが先生と同じように生徒を指導するには生徒や保護者と信頼関係を築き、指導にも専門的知識を取得しないと新たなトラブルを起こしかねません。 まずは市長さんに〇〇中学校の現状を知っていただく事が必要かと思い今回この場をお借りしお伝えさせていただきました。 何か手立てがないかご助言いただけたら幸いです。
回答	〇〇中学校〇年生の現状について大変ご心配なさっていることについてお手紙で拝読いたしました。 本来であれば学校は生徒たちにとって安全・安心な場所で、勉強やスポーツ、友人関係など様々なことを学べる場所であり、特に中学校時代は心身共に大きく成長できる時期であろうかと思います。 今回のお手紙からは、お子さまの健全な成長を願う強い気持ちを感じられ、多くの保護者の方に多大なご心配をおかけしてしまい、市長として大変心苦しく思っております。 また、学校が行っている対応についてご理解いただいていること、保護者として協力したいという温かいお気持ちに感謝しております。 子どもたちにとって1日も早く充実した学校生活を送れるように、学校と共に考え、一丸となって改善していくよう教育委員会へお願いしました。 教育委員会では、11月下旬に中学校から相談を受け、〇年生の授業や休み時間の様子を参観し、学校での対策や取り組みを検討しております。 また、破損した施設や物品の修理、破損につながるような環境の改善をしております。 さらに、教育委員会からは、保護者の皆さまのご協力のもと実施した見守り等についても報告を受けております。 学校生活で最も大切なのは学びの保障であると考えております。 そこで、教育委員会には、〇〇中学校の授業を頻繁に参観し、落ち着いた要因やその改善策について共に考え、子どもたちにとって魅力ある授業が展開できるようお願いしました。 私も〇〇中学校を訪問し、校内の様子を実際に参観してまいりました。 中学校では、巡回計画を立てて見守り体制を強化したり、補充授業を計画したり、生徒のために尽力していることを学校長から確認できました。 それぞれの役割を明確にし、連携を取りながら取り組むよう教育委員会と学校にお願いしたところです。 そして今後も、子育て世代に魅力がある市と感じてもらえるように、教育活動を推進してまいります。 【担当:指導課】

質問	<u>龍ヶ崎市としての行政政策について</u> コロナが再流行の兆候がある昨今市長様にはご壮健の事お察し申し上げます。 さてこのたび龍ヶ崎市としての行政政策につきまして検討をしていただきたく、この手紙を提出いたします。 実は福祉センターの利用についての提案です。 現状当市では、同センターの利用について、市民以外も利用出来、特に入浴に関しては、他の近隣、市町村では当該市民以外は利用料を徴収しているのが現状です。(牛久、取手、土浦、他市) 昨今、コロナが再流行の兆候があることを期に他の市町村に習い、当市も当該市民の為の行政転換を、お願いしたくこの手紙を提出いたします。 尚、当市の行政資金で運営している事と思ひまして一市民として提出いたします。
回答	総合福祉センターの浴室等の個人利用に関しましては、原則的に市内在住の高齢者の方に限定していることから、現在、市外の方の利用料金の設定はしておりません。 このような中であって、当市では牛久市・利根町との間で、それぞれの住民が同一の料金でそれぞれの施設を利用することができるよう「公の施設相互利用に関する協定」を締結しており、当センターについてもその対象となっております。 このため、当センターではこの協定に基づき、牛久市・利根町住民の利用を認めているところです。 それ以外の住民の方については、当センターの利用促進を図る観点などから、その利用を例外的に認めて運営してきたところです。 令和4年11月の1か月間における個人利用の実績では、延べ1,356人の利用があり、そのうち市民の方は1,334人、牛久市・利根町の方は6人、それ以外の住民の方は16人の利用です。 その割合は全体の約1%程度という状況です。 このようなことを考慮し、当面の間は現行の運用を継続させていただきませんが、今後、牛久市・利根町以外の市外の住民の方の利用が一定程度確認される場合は、利用やその料金に関する見直しを行ってまいりたいと考えます。 当センターが地域の憩い・生きがい施設として、多くの皆さまにご利用いただけますよう、今後もよりよい施設運営に努めてまいります。 【担当:介護福祉課】